

高炉スラグ系再乳化型粉末アクリルポリマーセメントモルタルによる構造物補修

ASモルタル工法



ASモルタル工法は、高炉スラグ系再乳化型粉末アクリルポリマーセメントモルタル『ASモルタル』を用い、劣化構造物の表面保護を行うことで、構造物の機能を回復させる工法です。優れた接着性で既存構造物と一体化し、耐摩耗性や水密性に優れコンクリート構造物を劣化要因から守ります。
また、平滑性に優れ粗度係数が小さくなるので、通水量も確保しやすくなります。

ASモルタル工法の特徴

- ① 既存構造物との一体化(接着性)に優れています。
- ② 特殊繊維が混入されている為、高いひび割れ抵抗性を有しており、また、磨耗に対する抵抗性にも優れています。
- ③ 平滑性に優れています。(粗度係数:0.0108 ※(独)農村工学研究所)
- ④ プレミックス材料である為、水と混練りするだけで施工でき、作業性に優れています。
- ⑤ 断面修復材「ASモルタルT」の開発により厚塗り対応が可能となりました。

※NEXCO断面修復材(左官)及び農林水産省断面修復工法の品質管理規格適合品

ASモルタルの物性及び配合

物性値一覧

項目	特性値	項目	特性値
圧縮強度	62.1N/mm ²	長さ変化率	-0.048%
曲げ強度	9.6N/mm ²	耐摩耗性	3.146g
付着強度	2.45N/mm ²	粗度係数	0.0108
吸水率	5.4%	塩化物イオン浸透深さ	3mm
透水量	3.4g	凍結融解抵抗性	100%

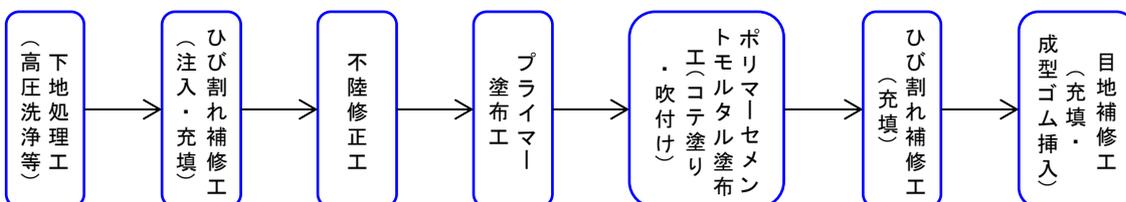
配合

1バッチ	
ASモルタル 20kg/袋	練り上がり量 約10.9ℓ
水 3.1~3.5ℓ	

※使用量：1,840kg/m³

※上記の値は、試験結果の代表値であり、品質保証値および規格値ではありません。

ASモルタル工法 施工フロー



ASモルタル工法の施工例

農業水利施設補修事例



施工前



施工完了



導水路トンネル補修



樋門補修



ASフォーム工法との併用

その他の補修【 施工例:下面増厚工法「ASモルタルT」】



① 施工前



② 防錆材塗布



③ 断面修復
(ASモルタルT)



④ 施工完了

この内容は2021年6月現在のものです

(事務局)

ベルテクス株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2

TEL : (03)3556-0472 FAX : (03)3556-2721

URL : <http://www.infra-mainte.jp>

インフラ保全技術協会

Association of Maintenance Technology for Infrastructure